

様式 2

教 科	種 目	発 行 者
保健体育	保健体育	東京書籍

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・各章の最初のページに「小学校で学習すること」「中学校のこの章で学習すること」「高校で学習すること」が明記されており、小中高の系統性がよく示されている。また、学習内容のページの中に「リンク」表記があり、本時の学習がどこにつながるのかについても明記されている。 ・終末の「生かそう」「考えてみよう」では、本時学習したことをもとに、実際の生活で大切にすべきことについて話し合ったり、書いたりすることができるよう配慮されている。 ・「考えてみよう」では、生徒にとって身近な場面や状況を取り上げ、問題解決的な学習になるよう配慮されている。 ・「読み物」や「考えてみよう」などが、各ページの最後に設定されているのに加え、章末には資料が載せられており、補充的な学習や発展的な学習が行えるよう配慮されている。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な知識を得られる表記に加え、学習内容に応じた資料やイラストなどがバランスよく取り上げられている。 ・毎時間「やってみよう」から始まっており、そこから課題について考えることができるようよく配慮されている。また、生徒の思考に沿った資料や写真が提示されており、生徒の興味・関心に沿って学習することができるようよく配慮されている。 ・ページの最後に「生かそう」「考えてみよう」など活用の場が取り上げられていたり、Qのところではクイズが出されていたりするなど、学んだことを日常生活で実践できるようよく配慮されている。
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動や地域行事への参加についても学習内容に取り上げられており、家庭や地域で地域社会の一員として健康でよりよく生きることができるよう配慮されている。
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・本文とその他の部分を字体や色、文字の大きさなどで区別したり、注釈を本文脇の余白に配置したりすることで、読みやすく、理解しやすいよう配慮されている。 ・表紙には厚手の紙を使用し、3年間の使用に耐えられるようよく配慮されている。目次では各章ごとに色を変えたり、「巻頭・巻末資料」「読み物」「資料・実習資料」などと、区別して示されたりするなど、使用上の便宜において十分に配慮されている。
5 総 評	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な事象から問題意識を生み出すことで、学習意欲を高めたり、課題解決する過程で身に付けた知識を幅広く活用できるようにしたりすることで、健康の保持増進のための実践力を育むことができるよう配慮されている。 ・各学年ごとに「保健編」「体育編」の順に構成されており、各学年で学ぶ内容が大変分かりやすく表記されている。